

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	関東管内気候変化影響検討業務
業務概要	本業務は、関東管内における一級水系または事務所毎に行われている温暖化に伴う様々な影響状況等やモニタリング項目の観測データを総合的に整理検討し、関東管内における気候変化レポートとしてとりまとめを行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 深澤 淳志 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契約年月日	平成25年10月1日
契約業者名	パシフィックコンサルタンツ(株)
契約業者の住所	東京都港区虎ノ門3-12-1
契約金額	¥10,930,500円(税込み)
予定価格	¥10,930,500円(税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客觀性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。
業務場所	関東地方整備局河川部
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成25年10月2日
履行期間(至)	平成26年2月28日
備考	会計法29条の3第4号 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。